【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和3年8月19日(2021.8.19)

【公開番号】特開2020-32039(P2020-32039A)
【公開日】令和2年3月5日(2020.3.5)
【年通号数】公開・登録公報2020-009
【出願番号】特願2018-162848(P2018-162848)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３１６Ａ

【手続補正書】
【提出日】令和3年7月6日(2021.7.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ゲームの結果が特別結果となった場合に、遊技者に有利な状態を発生する遊技機において、
前記ゲームに関連して演出を実行可能な演出制御手段を備え、
前記演出制御手段は、
複数の演出パターンのうちから一の演出パターンを選択して実行することが可能であり、
前記複数の演出パターンには所定のタイミングで所定のキャラクタを表示する第１演出と、前記所定のタイミングで前記所定のキャラクタを表示しない第２演出と、があり、
前記ゲームの結果が前記特別結果となる場合の前記第１演出の選択確率を、前記第２演出の選択確率よりも高くしたことを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００１】
本発明は、遊技機に関する。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００２】
従来、遊技機の代表例としてパチンコ機がある。このパチンコ機では、遊技領域に設けられた始動口に遊技球が入賞すること（始動入賞）に基づいて、遊技領域に設けられた変動表示装置に表示される複数の識別情報（図柄、記号など）を変動表示する変動表示ゲームを開始し、所定時間経過後に停止した複数の識別情報の態様が予め定められた特別結果態様であった場合には、遊技者に多くの賞球を払い出す特別遊技状態となるものがある（

例えば、特許文献１参照）。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００４】
しかしながら、このような従来の遊技機では、長時間遊技を行うことで演出が単調となり、遊技の興趣が高まらないという問題があった。本発明の目的は、遊技の興趣を向上することである。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
以上の課題を達成するため、請求項１に記載の発明は、
ゲームの結果が特別結果となった場合に、遊技者に有利な状態を発生する遊技機において、
前記ゲームに関連して演出を実行可能な演出制御手段を備え、
前記演出制御手段は、
複数の演出パターンのうちから一の演出パターンを選択して実行することが可能であり、
前記複数の演出パターンには所定のタイミングで所定のキャラクタを表示する第１演出と、前記所定のタイミングで前記所定のキャラクタを表示しない第２演出と、があり、
前記ゲームの結果が前記特別結果となる場合の前記第１演出の選択確率を、前記第２演出の選択確率よりも高くしたことを特徴とする。